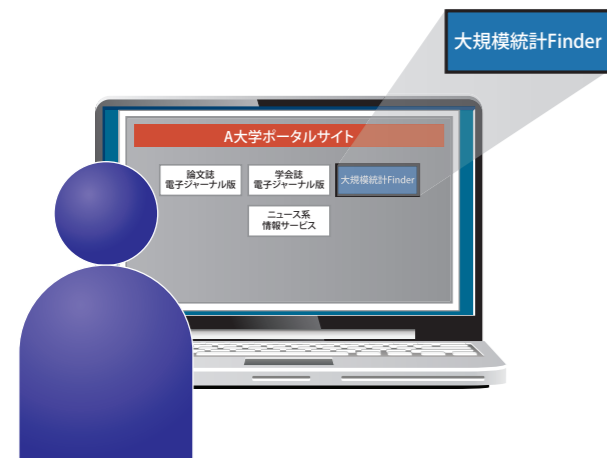


# Case Study

## 活用事例

### A 図書館の電子資料のひとつとして採用した、A大学の場合。

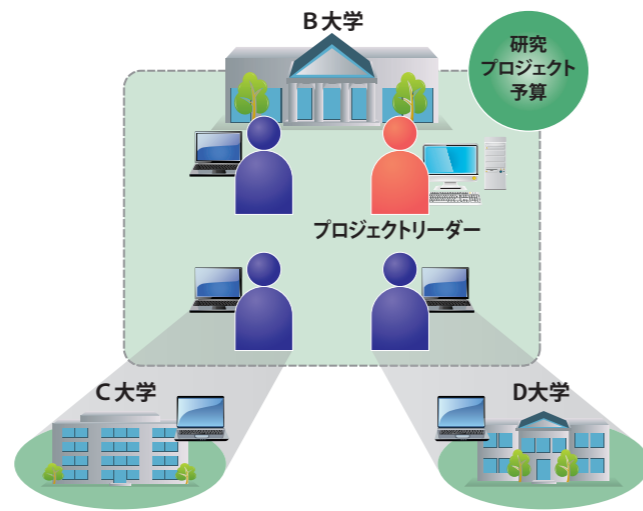
A大学様では、論文誌電子ジャーナル版やニュース系情報サービスに加え、新たなデータベースコンテンツとして、「INDB 大規模統計Finder」を導入。「電子コンテンツを充実させてほしい」という教職員や学生の皆様からのご要望にお応えすることができました。利用者は、大学のポータルサイトから「INDB 大規模統計Finder」にログイン。操作もわかりやすく、すぐに使いこなせると評判で、皆様がレポート作成や論文執筆に活用されました。



大学のポータルサイトから、教職員も、学生の方もアクセスして自由に利用可能。

### B 研究プロジェクトで活用しているB大学の場合。

B大学様ではX教授により、チームリーダーを務めておられる大規模な研究プロジェクトで採用して頂きました。研究プロジェクトメンバーであれば、どこに居ても、いつでも、また異なる大学の方でも基礎統計データを自由に利用できます。この場合、研究プロジェクトチーム単位での契約となるので、リーズナブルな価格設定となり、官公庁等の研究助成費のご活用の一環として導入されるケースもございました。



研究プロジェクトとしてのご契約も可能。プロジェクトメンバーであれば、他大学に所属されている方もいつでも、どこでも利用できます。

## 培ってきた技術と経験から生まれた、「INDB 大規模統計Finder」

株式会社アイ・エヌ情報センターは、メガバンクをはじめとした日本国内外の金融機関、機関投資家およびシンクタンク等の研究機関向け経済・金融情報サービスを1984年よりご提供してきました。この長年培ってきたデータベース技術と経験をもとに、学術機関向け情報サービスとして開発したのが「INDB 大規模統計Finder」です。

### ● 提供コンテンツ

- 国勢調査 人口等基本集計
- 国勢調査 就業状態等基本集計
- 国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計
- 経済センサス
- 家計調査(家計収支編)
- 家計調査(貯蓄・負債編)
- 経済構造実態調査
- 小売物価統計調査
- 全国家計構造調査
- 工業統計表(令和2年まで)
- 商業統計表(平成28年まで)
- 商業統計表 立地環境特性別統計編(平成26年まで)
- 事業所・企業統計調査(平成18年まで)
- 全国物価統計調査(平成19年まで)
- サービス業基本調査(平成16年まで)

株式会社 アイ・エヌ情報センター

[www.indb.co.jp](http://www.indb.co.jp)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1 (興和一橋ビル)  
TEL : (03) 5281-1097 (大規模統計Finder担当) FAX : (03) 5281-0707  
E-mail : msd@indb.co.jp

本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、(株)アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。また、予告なしに変更されることがあります。この資料の一切の権利は(株)アイ・エヌ情報センターに属しており、本資料の内容につきましては提出先限りでお取扱い下さい。

# INDB 学術機関向け 基礎統計オンライン・データベース 大規模統計Finder



学術・研究に欠かせない膨大な基礎統計データをオンライン・データベース化。  
大学図書館、メディアセンターに必須の電子情報サービスです。

株式会社 アイ・エヌ情報センター

[www.indb.co.jp](http://www.indb.co.jp)

# 学術・研究機関向けの電子コンテンツとして 時間や空間にとらわれずに知的活動をサポートします。

INDB 学術機関向け  
基礎統計オンラインデータベース  
**大規模統計Finder**

## 1 いま、図書館は「文献集積の場」から「情報サービスの拠点」へ…。

インターネットをベースとした電子情報サービスの提供が大学図書館のミッションのひとつとなっています。「INDB 大規模統計Finder」は、学術・研究に必須となる主要な基礎統計データをオンライン・データベース化し、学生や教職員の皆様がどのような場所でも効率的に研究活動や論文作成できる環境を提供する情報サービスです。学術・研究機関に最適な電子コンテンツとしてご活用ください。

### 1 ロケーションフリーなので 時と場所を選ばずに知的作業をサポート。

大学図書館／メディアセンター、PCルームはもちろん、インターネットへアクセスできれば、いつでも、どこでも利用可能。講義時間や研究室で、自宅での研究で、また大学外での研究プロジェクトや出張先での研究…というようにあらゆるシチュエーションでの教育・研究活動で活用できます。



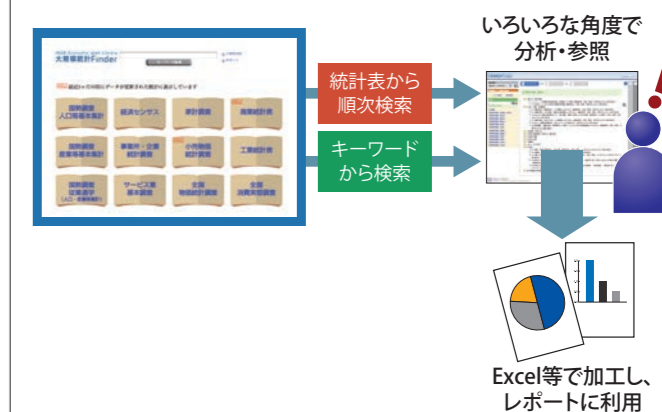
### 2 分析から論文作成まで、 直感的な操作でパフォーマンス向上。

初学者から専門の研究者までのご利用を考え、ユーザーインターフェースは直感的な操作感を重視しました。これにより、統計データの検索・吟味・ダウンロード・分析・論文作成までの作業プロセスもスムーズに。また、オンラインサービスに不慣れな方には、わかりやすいガイダンスで易しくナビゲートします。



### 3 さまざまな角度からの分析を サポートする検索機能。

通常のインデックス検索だけでなく、フリーワードで検索すると、複数の統計書から関連するデータを横断的に抽出することもできます。これにより、探索的なアプローチもでき、さまざま角度からの分析も可能となります。また、アウトプットはcsv形式なので各種データ処理の際も扱いやすく、論文執筆や講義用資料の準備にもそのまま利用できます。



### 4 資料の電子化により 図書館の省スペース化を実現。

毎年、増え続ける各種の統計資料…。資料を電子情報サービスに置き換えれば、館内の保管スペースを大幅に削減することができます。例えば、「INDB 大規模統計Finder」で提供する統計資料すべてを購入した場合は約2,000冊になりますが、その分の書棚の占有スペースが不要となり、コスト削減にも寄与いたします。

※ご契約終了後のデータへのアクセスを考慮したオプションもございますので、詳しくは担当者までお問い合わせください。



### 5 電子情報サービスにより 管理業務を効率化。

「INDB 大規模統計Finder」は、電子情報サービスとして、多忙な大学図書館の職員の方々の管理工数を減らすなど、さまざまなベネフィットを生み出します。ぜひ、この機会に、ご検討ください。

